

「前向き Be positive.」

何年かぶりに、始業式・入学式の日を満開の桜で迎えることができました。熊野中学校、校長2年目の三原隆行です。

今年度も、地域を愛し、地域から愛され、地域に生きる子供の育成を目指して「前向き」に取り組んでいきます。

さて、102名の新入生、8名の新しい先生を迎え、令和6年度をスタートしました。これまで引き継がれてきた熊野中学校の「守る伝統」と、これからの生徒たちが創って行く「創る伝統」を積み上げ、熊中文化を創造していきたいと思っております。

昨年度は、通常の学校生活が戻り、様々な行事、学校生活の体験を通して、生徒たちは驚くほど成長しました。

本校は、日本のみならず世界にも誇る「筆の都」安芸郡熊野町にあり教育活動にも伝統的に「書」は特に大切にされ、校訓「自主自律」ものと教育活動を邁進してきました。また熊野町が平成11年に宣言した「教育の町 熊野」（家庭の絆、地域のふれあい、明るく楽しい学校・学ぶ楽しさ・生かす喜びの3本の柱で進める教育行政）のもと、生徒自身が、そして保護者・地域、教職員が誇れる学校となるよう、本校の学校教育目標である「前向き Be positive.」に皆で力を尽くしてきています。

生徒には、義務教育の締めくくりとなる15歳までに、「自分の考えをもち、自信をもって、自分を語る力」を、そして、将来に展望を持ち、「前向き」に、たくましく未来を生きていける土台となる資質を身に付けさせたいと考えています。

教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んで参ります。保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和6年4月9日 校長 三原 隆行